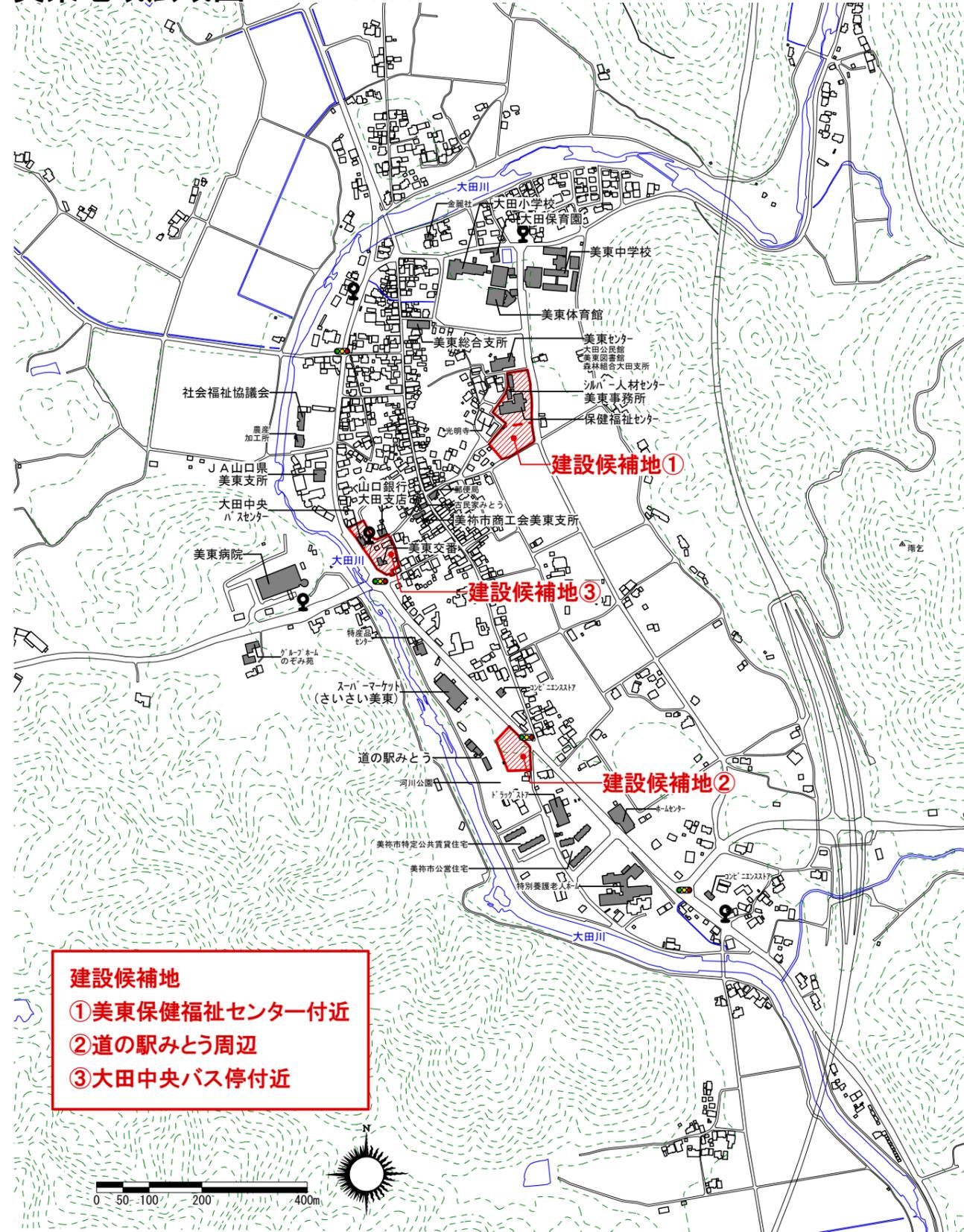
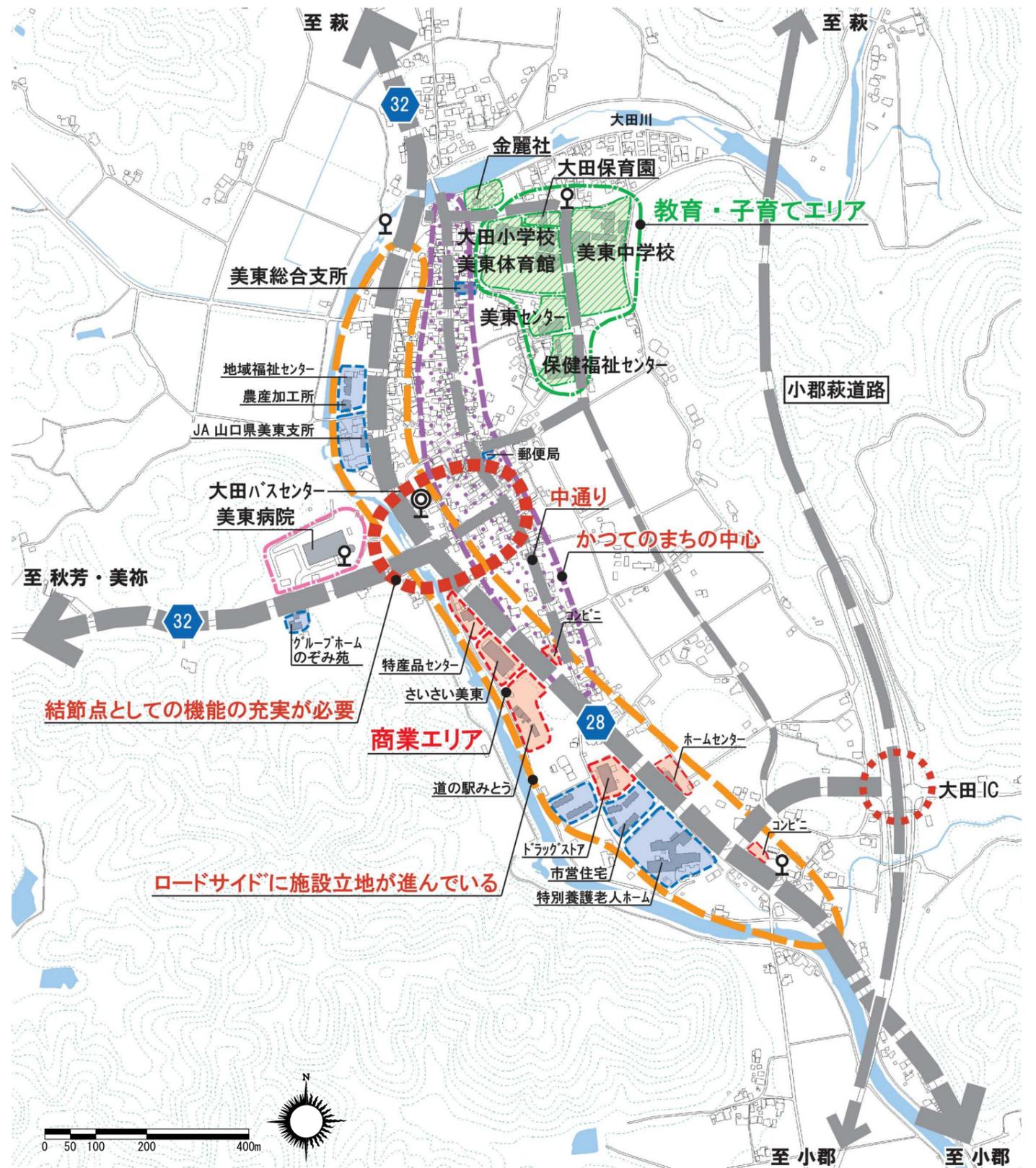


美東地域広域図 S=1:10000



まちの構造 S=1:10000

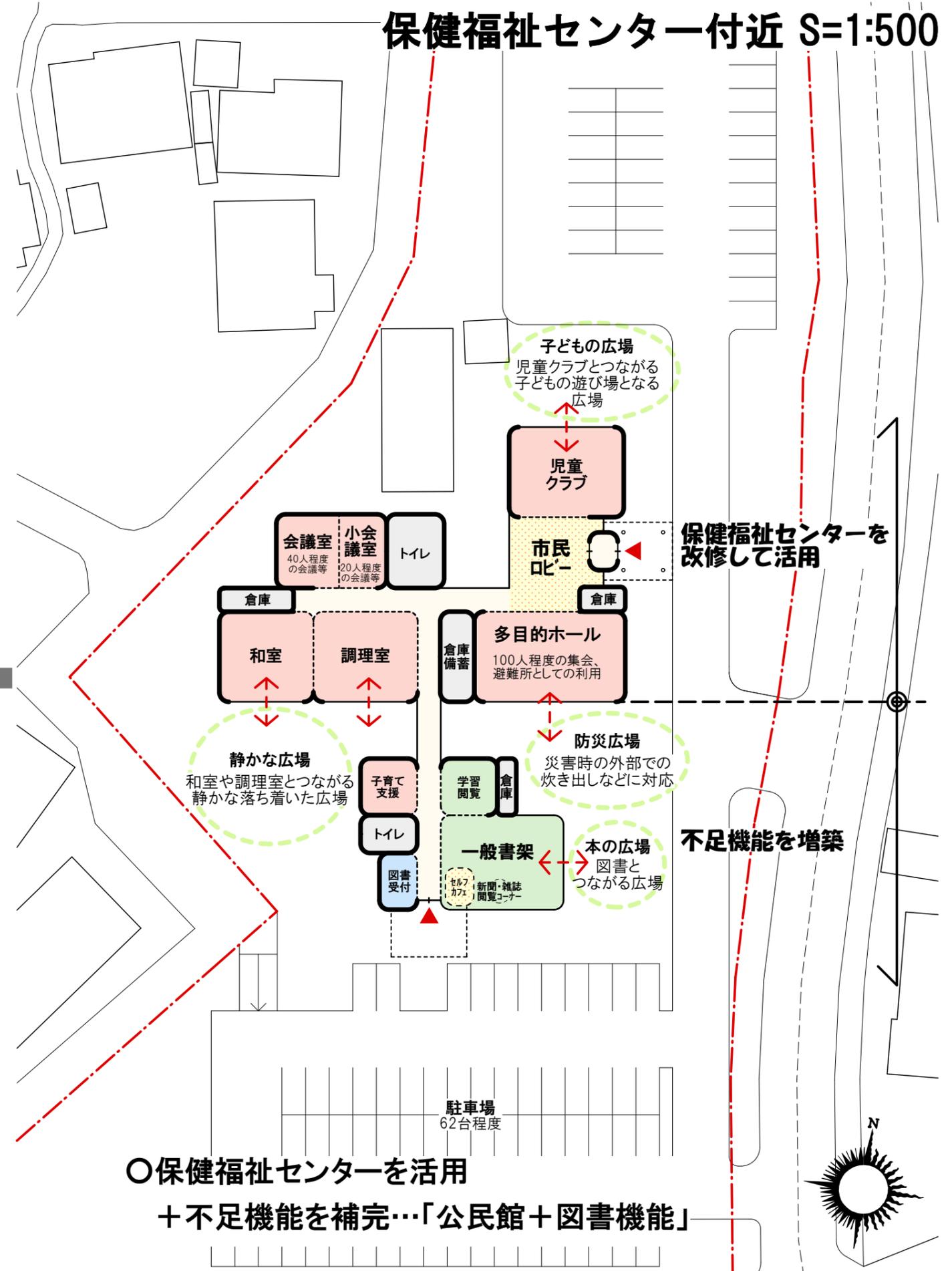
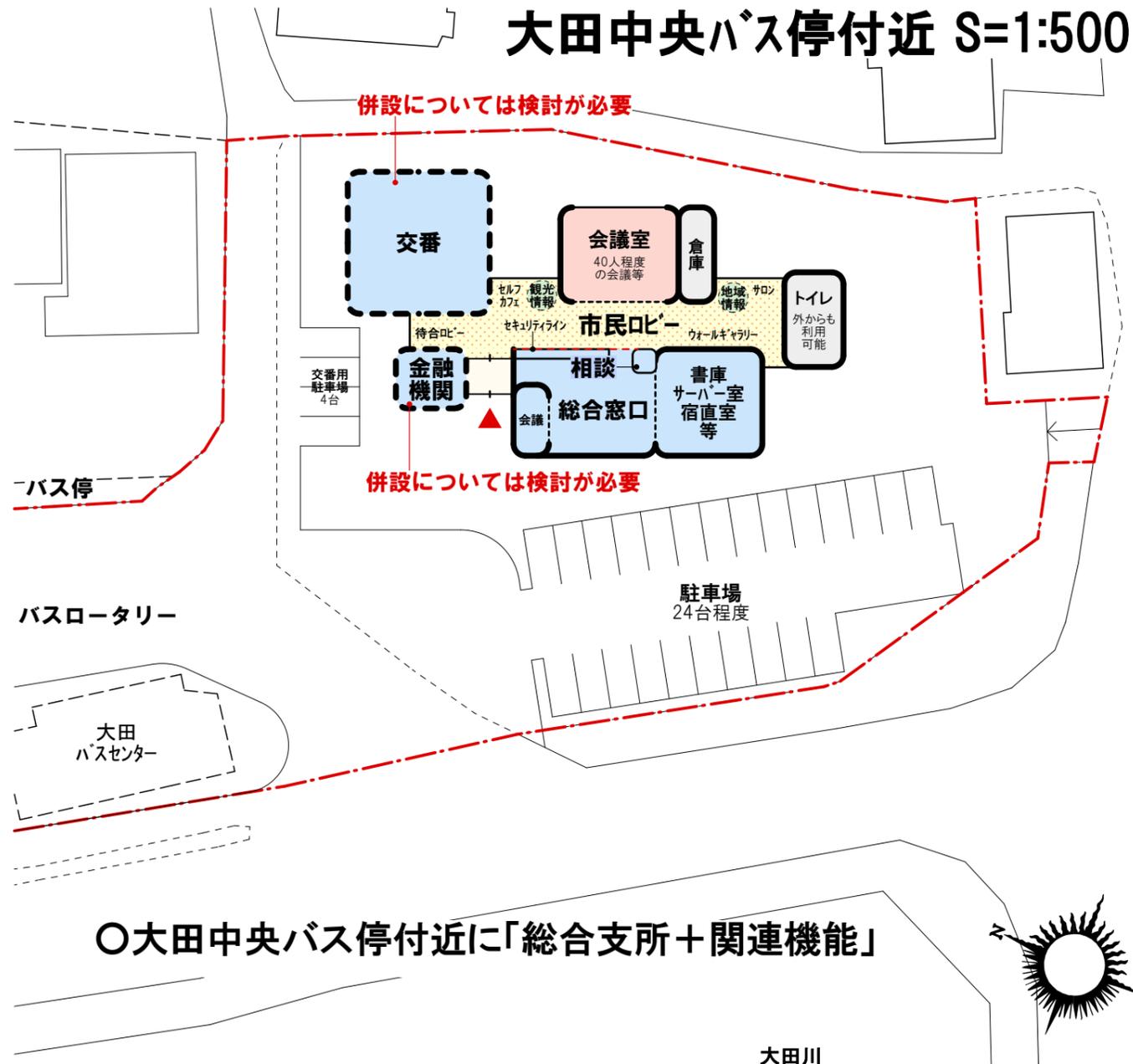


	①美東保健福祉センター付近	②道の駅みとう周辺	③大田中央バス停付近
建設候補地敷地図 (S=1:2500)			
用地取得	市有地のため用地取得の必要なし ◎	民有地のため用地取得が必要 ×	用地取得が必要 ※計画内容によっては一部、民有地用地取得が必要 ×
公共交通の利便性	バス停が遠い、公共交通機関が遠いバス停を設置することは難しい ×	県道沿いに位置し、バス停が比較的近い将来道の駅にバス停を設置できる可能性がある ○	バスロータリーと一体的に計画することが可能 ◎
車での利便性	県道から離れた奥まった位置にあり、建物の位置が分かりにくい △	県道沿いのため、建物の位置が分かりやすい ○	交差点に面するため、建物の位置が分かりやすい ◎
徒歩での利便性	比較的周辺は車通りが少なく、安全に徒歩でアプローチできる ◎	交通量の多い県道を渡らなければならないため、お年寄りには大変 △	中通りに近く、安全に徒歩でアプローチできる ○
土砂災害警戒区域	一部あり（保健福祉センター玄関付近） △	なし ◎	なし ◎
洪水浸水区域	浸水区域に該当しないが、美東センターまで0.5m程度の洪水浸水区域となっている ○	0.5m程度の洪水浸水区域となっている ×	0.5m程度の洪水浸水区域となっている ×
商業エリア	距離がある ×	近い ◎	比較的距離がある △
教育・子育てエリア	近い ◎	距離がある ×	比較的距離がある △
金融機関	複合化、及びATMの設置は難しい ×	将来的にATM設置の可能性がある ○	山口銀行との複合化が可能 JA山口県美東支所が近い ◎
交番	複合化は難しい ×	将来的に可能性がある △	複合化が可能 ◎
病院	距離がある ×	比較的距離がある △	近い ◎
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事期間中、保健福祉センターが利用できない ・ 保健福祉センターとの複合化が可能 ・ 周辺に保育園、小学校、中学校、美東体育館があり、教育エリアとして一体的に整備ができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 民間事業者の進出の可能性があり、建設が困難となる可能性がある ・ 道の駅の駐車場と一体的に整備が必要 ・ 河川公園と一体的に整備することで、こどもの遊び場として活用できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 郵便局や銀行などが近くにあるため、施設のついで利用が可能 ・ 美東病院や福祉センターが近くにあり、地域包括ケアシステムと関連付けた計画づくりが可能

CASE-2 保健福祉センター付近 + 大田中央バス停付近の2拠点型

○保健福祉センターを活用 + 不足機能を補完…「公民館 + 図書機能」

○大田中央バス停付近に「総合支所 + 関連機能」

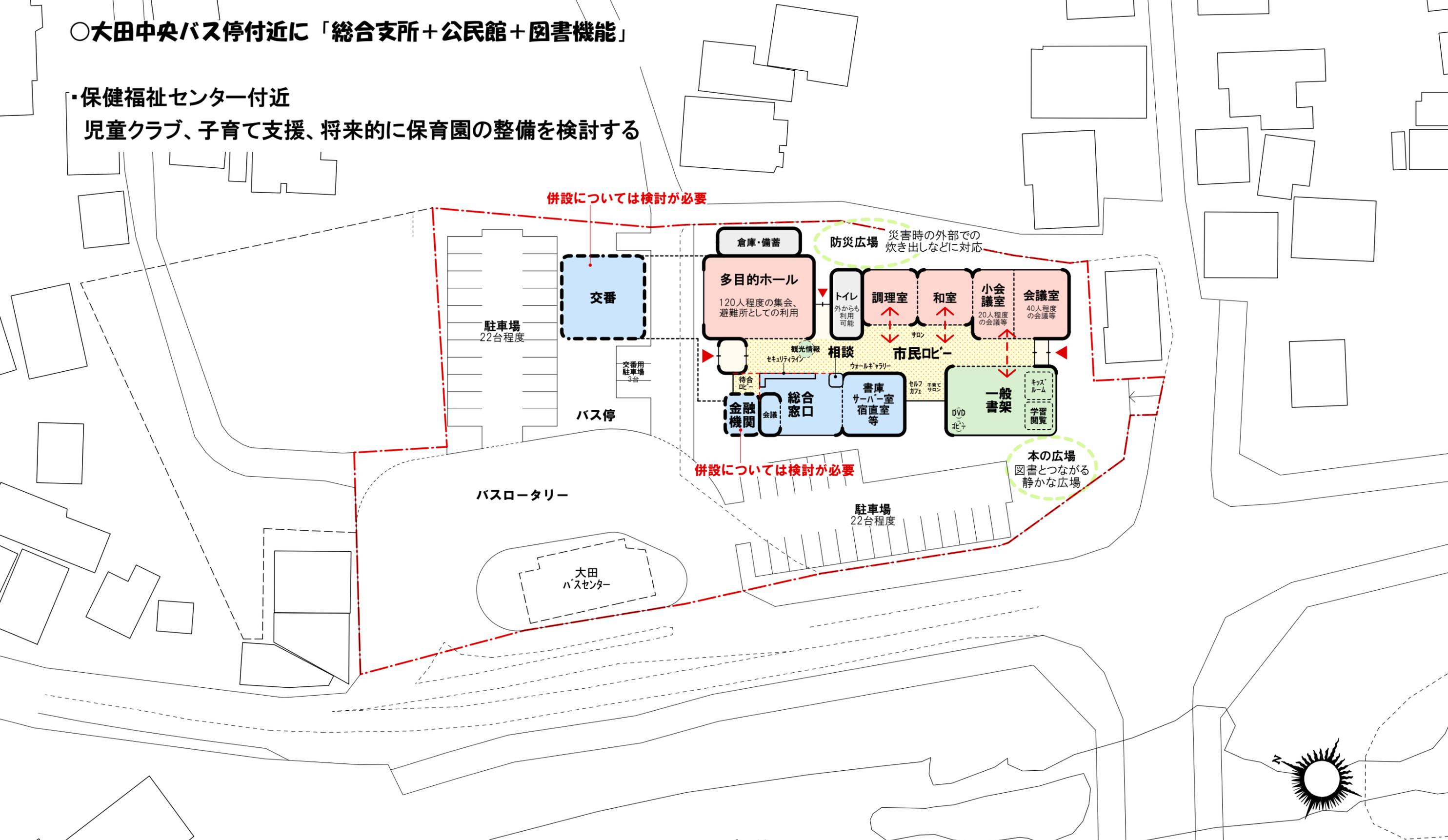


CASE-3 大田中央バス停付近 完結型

大田中央バス停付近 S=1:500

○大田中央バス停付近に「総合支所+公民館+図書機能」

- ・保健福祉センター付近
児童クラブ、子育て支援、将来的に保育園の整備を検討する



大田川

3つの「空間の構成図」について、グループ毎に評価シートの項目に基づいて、それぞれ計画案を評価した結果、総合的にはCASE-1が高く評価された。

数字は選んだグループ数を示す。

評価項目	CASE-1	CASE-2	CASE-3
1) 気軽に立ち寄ることができそうなのは？	◎：1 ○：2	◎：2	◎：3
2) 子どもたちが利用しやすいのは？	◎：6	○：2	○：1
3) 高齢者が利用しやすいのは？	◎：1 ○：1	○：1	◎：5 ○：1
4) 観光客・地区外の人利用しやすいのは？		○：1	◎：6
5) 文化活動がより盛んになりそうなのは？	◎：4 ○：2	○：2	○：1
6) 図書館が使いやすいそうなのは？	◎：3 ○：1	◎：2	◎：1 ○：1
7) 管理がしやすいそうなのは？	◎：4 ○：2		◎：1 ○：2
8) 建設工事費が安くないそうなのは？	◎：6		
9) 将来のまちづくりがうまく行きそうなのは？	◎：3	◎：1 ○：1	◎：2 ○：2
10) 避難所として安心して使えそうなのは？	◎：5		◎：1
グループ毎の総合評価	グループ1 グループ2 (グループ3) グループ4 グループ5	(グループ3)	グループ6

※グループ3についてはCASE-1とCASE-2で意見が割れた。

次に、個人の意見として3つの案について評価は下記の様な結果であった。

CASE-1	CASE-2	CASE-3
14人	5人	8人

「気軽に立ち寄れそう」「高齢者や観光客、大田地区外の人々が利用しやすい」という評価項目ではCASE-3が評価を得たが、その他の評価項目ではCASE-1が評価を得る結果となった。総合的にCASE-1を選んだグループは「用地の取得が必要ない」「既存保健福祉センター活用による建設工事費の削減」などの整備にかかるコストを抑えることができるという利点を主な選定理由として挙げていた。

但し、この段階では、敷地取得のための細かな条件や、複合する可能性のある民間施設に関する具体的な情報など、最終判断するために必要な要素が揃っていない状態であり、十分な資料を用意し、再度評価すべきであるという判断となっている。

美東地域の新しい拠点づくりを考える

市民ワークショップニュース

発行:美祢市美東総合支所 総合窓口課

No.3

どこに、どのようにつくるか？具体的な検討をしました！

市民ワークショップも3回目を迎えました。今回も多くの方々に集まって頂きました。現在のところ、敷地が確定していない状況ですが、保健福祉センター周辺か、大田中央バスセンター周辺か、の2カ所に絞られてきました。これまでに積み重ねてきた新しい地域の拠点のあり方に関する議論と、2回目のワークショップでつくった、6つの「空間の関係図」を基に、2つの敷地に当てはめた3つの「空間の構成図」が提案されました。

1つ目は、保健福祉センターを活用し不足機能を増築して必要機能を揃えるという考え方です。

2つ目は、保健福祉センターを活用し、公民館と図書館が一緒になった生涯学習機能を、不足機能を増築して整備する考え方です。

3つ目は、大田中央バス停付近に、交番、山口銀行敷地等を取り込んで整備する考え方です。

グループ毎に、この3つのケースについて10の評価項目で評価した結果、保健福祉センター周辺に整備する考え方が広く支持されましたが、何処に建てるかは向こう50年の美東地域のまちづくりの方向を決定づけてしまうともいえるため、もう少し議論を深めようということで結論は持ち越しとなりました。



31名の市民の方にお集まりいただき、議論が大いに盛り上がりました

第3回市民ワークショップ プログラム

- ステップ1 はじめに
- ステップ2 第3回市民ワークショップの流れを説明しました
- ステップ3 第2回ワークショップを振り返りました
- ステップ4 「空間の関係図」を基に作成した「空間の構成図」について説明しました
- ステップ5 3つのタイプに整理した「空間の構成図」を2つに絞られた建設候補地を想定し、敷地に当てはめた「空間の構成図」について説明しました
- ステップ6 「空間の構成図」の案について、グループ毎に評価シートの項目に基づいて、それぞれのタイプを評価しました
- ステップ7 どのタイプの提案が良いかみんなで考えました
- ステップ8 まとめ



みんなで考える新しい拠点づくりの流れ

◎第1回ワークショップ 12/15(日)

- ・まちの魅力、課題は何？
- ・こんな複合施設だったらいいな！



◎美東中学校ワークショップ 1/16(木)

◎第2回ワークショップ 1/17(金)

- ・こんな使い方ができたらいいな！
- ・建物の機能とつながりを考えよう
- ・総合支所、公民館、図書館が複合すると実現できそうなことを考えよう



◎第3回ワークショップ 2/14(金)

- ・計画案の比較検討
- ・建設候補地の比較検討



◎第4回ワークショップ

- ・建設候補地の比較検討

次回開催



◎第5回ワークショップ

- ・基本計画について確認

- ・パブリックコメントの実施
- ・住民説明会 5回(予定)実施



基本計画のとりまとめ



◎第6回ワークショップ

- ・配置、平面計画をみんなで考えよう
- ・内部と外部空間のイメージを考えよう



◎第7回ワークショップ

- ・平面計画、断面計画をみんなで確認
- ・建物の外観イメージを検討しよう
- ・建物の性能を比較しよう

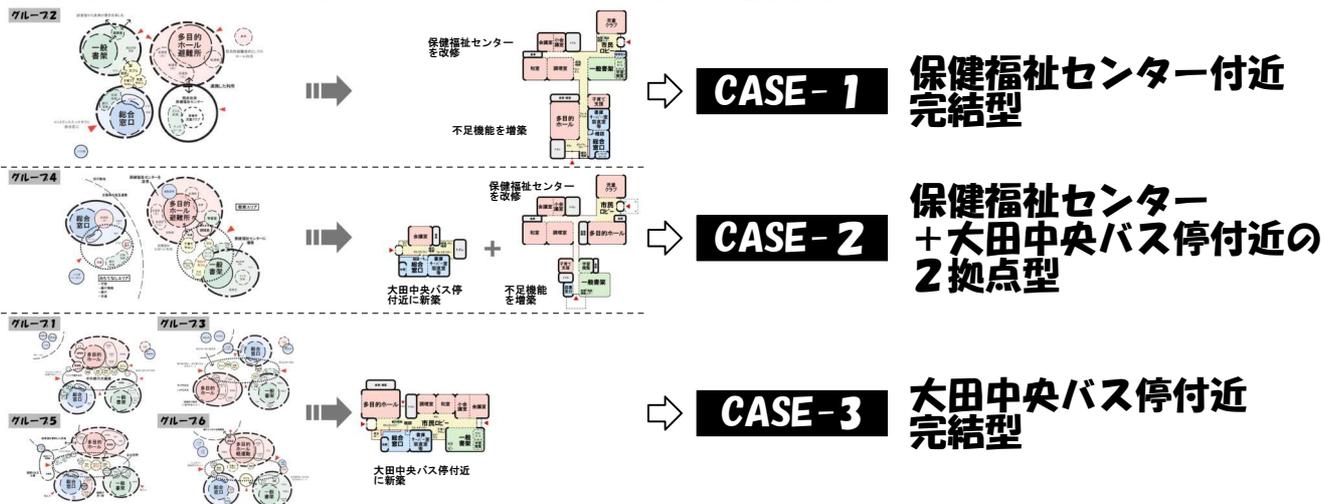


基本設計のとりまとめ

ステップ4：第2回ワークショップでみんなで作った「空間の関係」を基にした「空間の構成図」について説明しました

みんなで作った「空間の関係図」を簡略化・分類し、3つの「空間の構成図」に整理しました。

簡略化した「空間の関係図」を分類し、3つの「CASE」に整理しました。

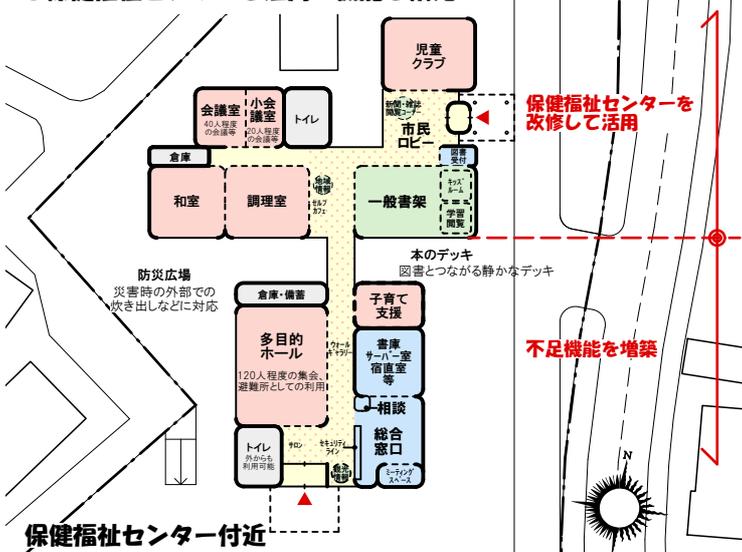


ステップ5：3つのタイプに整理した「空間の構成図」を2つに絞られた建設候補地を想定し、敷地に当てはめた「空間の構成図（イメージ図）」について説明しました

建設候補地毎に利用方法（建設プログラム）についてまとめたものを説明しました。
 それぞれの敷地に「空間の関係図」を当てはめた「空間の構成図」を作成しました。その内容について説明しました。

CASE-1 保健福祉センター付近 完結型

○保健福祉センターを活用+機能を補完



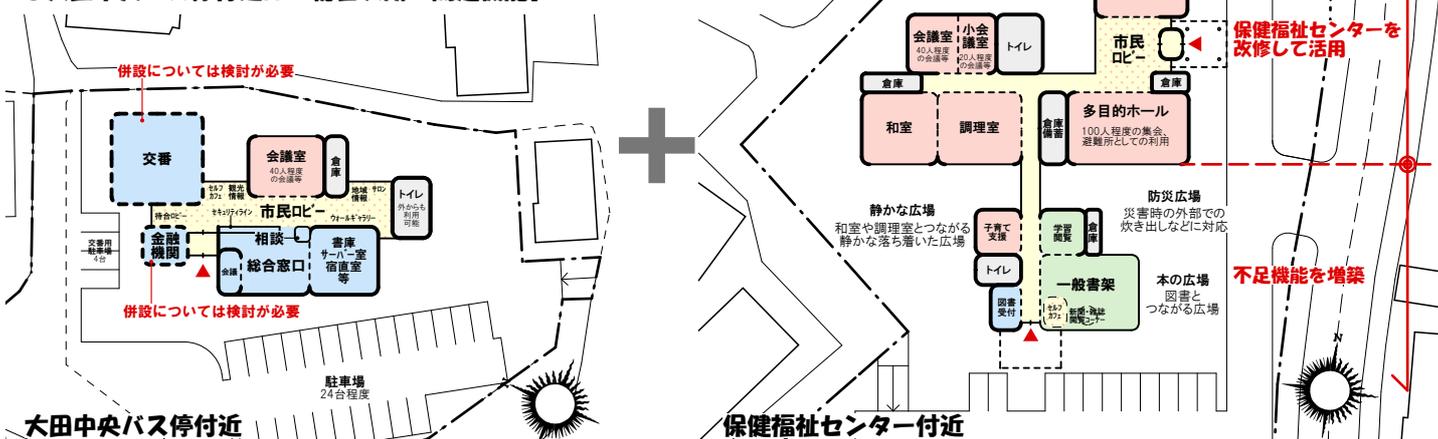
CASE-3 大田中央バス停付近 完結型

○大田中央バス停付近に「総合支所+公民館+図書機能」
 ・保健福祉センター付近
 児童クラブ、子育て支援、将来的に保育園の整備を検討



CASE-2 保健福祉センター付近+大田中央バス停付近の2拠点型

○保健福祉センターを活用+不足機能を補完…「公民館+図書機能」
 ○大田中央バス停付近に「総合支所+関連機能」



ステップ6：「空間の構成図」の案について、グループ毎に評価シートの項目に基づいて、それぞれのタイプを評価しました

- 1) 評価項目に基づいてそれぞれのタイプを評価して、最も評価の高い案を一つ選んでシートに◎をつけました。
- 2) 意見が割れた提案があれば2番目の提案を1つ選んでシートに○をつけました。
- 3) グループ毎に各案の評価を発表しました。

グループ毎の「空間の構成図」の評価項目の集計表

数字は選んだグループの数を示します。

評価項目	CASE-1	CASE-2	CASE-3
1) 気軽に立ち寄れることができそうなものは？	◎：1 ○：2	◎：2	◎：3
2) 子どもたちが利用しやすいものは？	◎：6	○：2	○：1
3) 高齢者が利用しやすいものは？	◎：1 ○：1	○：1	◎：5 ○：1
4) 観光客・地区外の人利用しやすいものは？		○：1	◎：6
5) 文化活動がより盛んになりそうなものは？	◎：4 ○：2	○：2	○：1
6) 図書館が使いやすいものは？	◎：3 ○：1	◎：2	◎：1 ○：1
7) 管理がしやすいものは？	◎：4 ○：2		◎：1 ○：2
8) 建設工費が安くなりそうなものは？	◎：6		
9) 将来のまちづくりがうまく行きそうなものは？	◎：3	◎：1 ○：1	◎：2 ○：2
10) 避難所として安心して使えるものは？	◎：5		◎：1
グループ毎の総合評価	グループ1 グループ2 (グループ3) グループ4 グループ5	(グループ3)	グループ6

※グループ3についてはCASE-1かCASE-2で決めきれないという意見でした。

グループ1 最もCASE-1の評価が高い

一グループの意見一

- ・公共交通の面から安全度が高く、子供たちが寄りやすい、利用しやすい。
- ・これまでの保健福祉センターの活動を継続できる。
- ・敷地の取得が必要ないことや、現状の敷地で整備できる。
- ・交通の利便性や将来のまちづくりを考えると県道に面しているCASE3が良いのではないか、という意見も出た。

グループ2 最もCASE-1の評価が高い

一グループの意見一

- ・建物に掛かる費用等を抑えることができ、道路の拡幅、バスの路線の変更など、可能性が高い。
- ・大田中央バス停につくる場合は、カーブで見えにくい。大規模な道路の拡幅などが必要となる。
- ・施設を複合した場合、図書館が子どもたちに近く、静かな環境可能であれば銀行も保健福祉センター側に移設することで「政治・教育の場」とし、道の駅周辺は「商業の発展する場」にできる。



評価項目をもとにどのタイプが良いのか議論しました



グループ毎に選んだタイプとその理由を発表しました

グループ3 CASE-1かCASE-2で意見が割れました

一グループの意見一

- ・大田中央バス停に総合支所を設け、保健福祉センターに図書館等の機能を併設し、高齢者が美東病院に通う方が多く、帰りに総合支所に寄って、くつろげるような建物が欲しい。
- ・CASE-1とCASE-2の保健福祉センターを利用することで、高齢者と子供たちが楽しく過ごせる場所になるのではないかと。
- ・総合支所を大田中央に設け、買い物や病院に行った後の待ち合わせ場所になるだろうし、山口市の図書館で借りた本を美東町で返せる仕組みを上手に利用良いのではないかと。

グループ4 最もCASE-1の評価が高い

一グループの意見一

- ・地区外の人にとっては、保健福祉センターに来るのに迷ってしまう。大田中央バス停付近は目立つ。
- ・保健福祉センターは公共施設が集まっているため、気軽に立ち寄れそう。
- ・道路が整備されアクセスしやすくなればより良い。
- ・車場の台数や敷地の広さから、一番広く取れそうなので、文化活動が盛んになるのではないかと。
- ・一体管理、職員数や管理、警備の面、一箇所に集約した方が管理はしやすい。
- ・CASE3は用地代など考えると、かなりコストがかかってくる。
- ・教育特化のまちづくり。

グループ5 最もCASE-1の評価が高い

一グループの意見一

- ・病院があり、バスなど公共交通が整備されているという点がお年寄りや一般的に利便性が良いという評価となった。
- ・教育のまちとしてアピールしようという意見もあり、分けるのも良いのではないかと。
- ・CASE3は、用地の買収が必要になってしまう。
- ・既存の設備をできるだけ使って建設費を安くして、なおかつ色々な機能が果たせるということから、CASE-1となった。

グループ6 最もCASE-3の評価が高い

一グループの意見一

- ・大田地区の人だけではなく、他の地区の人達が利用しやすい。
- ・大通りに面しているため目につきやすく、人が集まりやすい。
- ・子供達が大通りに出ずに入れる安全な道をつくる必要がある。
- ・保健福祉センターでの機能を変えずに、児童クラブや子育て支援が利用できる。地域づくりの視点として中通りが活性化できるのではないかと。
- ・病院に近く、バスを待つ間に図書館を利用できる。
- ・将来のことを考えると大通りに面していると良い。
- ・避難場所として使ったとき体調を崩した方などにとっては病院に近い方が良い。

ステップ7：どのタイプの提案が良いか個人で選んでもらいました

- ・「空間の構成図」の案について、グループ毎の評価の発表を踏まえて、どのタイプの提案が良いか個人の考えで選んでもらいました。



現時点でどのタイプが相応しいか集計しました

CASE-1	CASE-2	CASE-3
14人	5人	8人

「気軽に立ち寄れそう」「高齢者や観光客、大田地区外の人々が利用しやすい」という評価項目ではCASE-3が評価を得ましたが、その他の評価項目ではCASE-1が評価を得る結果となりました。総合的にCASE-1を選んだグループは「用地の取得が必要ない」「既存保健福祉センター活用による建設工事費の削減」などの整備にかかるコストを抑えることができるという利点を主な選定理由として挙げていました。引き続き、新しい拠点をどこにどのように整備するのが議論を深める必要があります。

第3回 市民ワークショップ 感想カード

- それぞれのケースにメリット・デメリットがあり、他のグループの意見も参考になった。敷地をどこにするのがいいのかということは、個人的にもう一度よく整理しておきたい。
- 建設候補地について話し合いがむずかしい！！資料を見てよくわかった。たくさん話が出た。だんだんむずかしい内容がとて良かった。
- 色々な考え方、思いがある事を感じました。何事もお金がからむことなので、場所は決まらない状態。町の将来を考えるには大変良い機会でした。
- 「夢」のあるプログラムが現実味を帯びてきて色あせてきました！少し残念です。
- 今日の話し合いではCASE1が賛成多数でしたが、市側の説明ではCASE3の方針が主流のような感じがしました。公共交通機関の話は重要だと思いますが、ワークショップの意見もしっかり踏まえて検討してもらいたいです。また、用地費もふまえて上で、方針を決定してもらいたいです。個人的には教育に力を入れてほしいです。
- 存続が危機的な病院がある。住民は絶対に残してほしい思っている。病院が存続できるまちづくりを望む。
- いろんな立場の人の話が聞けてよかった。費用がかかる事でもあるし、将来の市民の状態をふまえ、有効な施設ができてほしい。
- せっかくみんなが一生懸命考えたことをもとにして、進めてほしいです。
- 今日の会議で3回になり、毎回時間が足りないほどでした。各自、自分たちの子供や孫達の将来の為にまちづくりですから、熱が入りました。次回もとても楽しみです。どんな出来上がりになるのかワクワクします。とても楽しみです。
- 建設場所の選定については、現実的な観点から（トータル予算）CASE1を選択したが、将来の美東町のまちづくりの観点から“教育”+“病院”+“老人介護”等を含めもっと協議を続けるべき
- 行政側が持つておられる情報をまず教えていただいて、議論に入りたかったなという思いもありますが、情報がなかったことにより、思考の幅が広がり、それにより様々な意見がでたのかなとも思います。課題を分類、整理していただいて、物事を考えやすいなと思います。ありがとうございます。建物もですが、それをどう運営し、生かしていくのか、その仕組みを考えていくことも重要だと考えます。
- 総合支所、病院、交通機関等考えれば、CASE-3がいいのでは？
- CASE-2の保健センターの改修をほとんどせず、お金をかけずに大田中央に拠点をつくるのが理想。今のCASE-2は、保健センターにお金をかけすぎなので、CASE-3+保健センターが良い

美東地域の新しい拠点づくりを考える 第4回 市民ワークショップについて

4月10日に予定していた、ワークショップは延期になりました。

日時：令和2年 5月中下旬 予定！！

会場：美東保健福祉センター 大ホール

4回目からの参加も大歓迎！！

世代・地区に関わらず多くの方のご参加をお待ちしています。

第4回市民ワークショップの内容

- ・計画案の比較検討
- ・建設候補地の比較検討

**事前申込不要
誰でも参加OK！**

お問い合わせ先

〒754-0291 美祢市美東町大田5936
美祢市美東総合支所 総合窓口課
電話：08396-2-5000 fax：08396-2-5111
メール：m-sogomadoguchi@city.mine.lg.jp
基本計画・基本設計策定業務受託事務所
株式会社 龍環境計画(03-3383-8673)